



平成 20 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社コロナ
 代 表 者 代表取締役社長 内田 力
 (コード番号 5909 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 取締役執行役員経理部・
 広報室担当兼経理部長
 及川 良文
 (TEL 0256-32-2111)

連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 15 日に公表した平成 21 年 3 月期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 5 月 15 日発表)	35,300	△1,000	△800	△600	△20.70 円
今回修正予想 (B)	34,900	△260	60	△610	△21.05 円
増減額(B-A)	△400	740	860	△10	—
増減率(%)	△1.1	—	—	—	—
(ご参考) 前年同期実績	35,877	498	1,040	353	12.07 円

2. 平成 21 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 5 月 15 日発表)	79,400	1,100	2,000	1,000	34.64 円
今回修正予想 (B)	79,400	1,800	2,400	700	24.25 円
増減額(B-A)	—	700	400	△300	—
増減率(%)	—	63.6	20.0	△30.0	—
(ご参考) 前年同期実績	77,553	2,511	3,408	1,520	52.07 円

3. 修正の理由

第 2 四半期の業績については、売上高が概ね当初の予想通り推移する中で、原材料価格の高騰に対し販売価格の改定を進めるとともに徹底したコストダウン及び経費削減に努めたことで営業利益のマイナス幅が当初の予想を下回る見込みであるほか、経常利益はプラスに転じる見込みです。さらに、当期純利益については、主に「4. 特別損失の計上について」に記載した事項が発生したことにより、上記のとおりとなる見込みです。通期の業績予想についても、これらを踏まえたことに加え、資金運用による収益予想を見直したこともあり、上記のとおり変更いたします。

4. 特別損失の計上について

当社製石油ストーブをより安全に正しくお使いいただくための注意喚起及び平成 12 年製以前の古いワンタッチ式給油タンク「よごれま栓」の無償点検・修理に関連する費用を合理的に見積もった結果、平成 21 年 3 月期第 2 四半期において製品点検費用約 670 百万円を特別損失に計上する見込みです。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上